

彦根旧港湾での効率的な外来魚捕獲方法

吉岡 剛（滋賀県農政水産部水産課）

【目的】彦根旧港湾は、温排水が流入し冬期に外来魚の蝸集が確認されている。蝸集場所では外来魚が効率よく捕獲でき、高い駆除効果が期待できる。そこで、滋賀県では緊急雇用創出特別対策事業を活用し、蝸集場所で効果の高い外来魚捕獲方法の検討を行った。

【方法】

漁具別の捕獲効率の比較

釣り、投網、遮蔽型カゴ網、刺網、小型定置網、箱形網、お魚キラー、地曳網の各漁法を彦根旧港湾で平成 23 年 1 月 7 日～平成 23 年 3 月 10 日にかけて操業し、1 時間あたりの捕獲重量を求めた。

釣りエサ別の捕獲効率の比較

駆除が容易で効果の高い、釣りについて、エサ別の捕獲効率比較を行った。平成 23 年 2 月 14 日～平成 23 年 3 月 7 日にサシ虫、ミミズ、冷凍スジエビ、生きスジエビ、パワーイソメの 5 種類のエサで釣獲調査を行い 1 時間あたりの捕獲重量を求めた。なお、条件が同一となるようエサ、調査員、調査場所をそれぞれローテーションして行った。

【結果】

漁具別の捕獲効率の比較（1 時間あたり捕獲重量 / 1 漁具・1 人）

順位	漁法	外来魚(g)	オオクチバス(g)	ブルーギル(g)	備考
1	投網	1500.6	1494.3	6.2	
2	遮光型カゴ網	763.0	342.3	420.7	1 操業 10 分で試算
3	釣り	364.6	136.0	228.6	
4	お魚キラー	166.1	30.4	135.7	1 操業 5 分で試算
5	箱型網	155.4	44.8	110.6	1 操業 10 分で試算
6	刺網	129.9	116.9	13.0	1 操業 20 分で試算
7	地曳網	43.9	9.0	34.9	
8	小型定置網	15.9	6.8	9.1	
番外	地曳網(漁業者)	4173.6	3801.7	371.9	大型地曳網

- ・外来魚の捕獲効率の最も高い漁法は投網であった。
- ・オオクチバスでは投網、ブルーギルでは遮光型カゴ網の捕獲効率が最も高かった。

釣りエサ別の捕獲効率の比較（1 時間あたり捕獲重量 / 1 人）

順位	エサの種類	外来魚(g)	オオクチバス(g)	ブルーギル(g)	備考
1	生きスジエビ	309.7	215.0	94.7	オオクチバス 1 位
2	冷凍スジエビ	186.8	62.2	124.6	
3	サシ虫	183.3	34.7	148.6	ブルーギル 1 位
4	ミミズ	175.1	34.7	140.4	
5	パワーイソメ	109.2	25.2	84.0	

- ・外来魚の捕獲に最も効果の高いエサは生きスジエビであった。
- ・オオクチバスでは生きスジエビ、ブルーギルではサシ虫の捕獲効率が最も高かった。
- ・その他、ブルーギルではオキアミ、ソーセージでも捕獲効率が高かった。